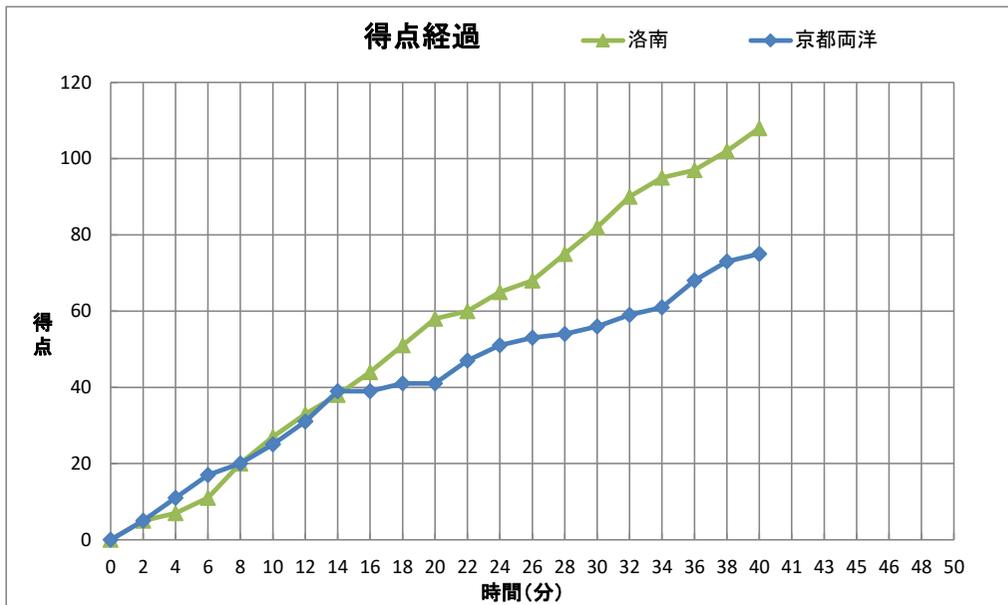




第42回京都府高等学校選手権大会 兼
第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会京都府予選

個人トータル表

男子		10月23日		14:00 開始														
決勝リーグ		舞鶴文化公園体育館		A														
◎	洛南	108	<table border="1"> <tr><td>27</td><td>1st</td><td>25</td></tr> <tr><td>31</td><td>2nd</td><td>16</td></tr> <tr><td>24</td><td>3rd</td><td>15</td></tr> <tr><td>26</td><td>4th</td><td>19</td></tr> </table>		27	1st	25	31	2nd	16	24	3rd	15	26	4th	19	75	京都両洋
27	1st	25																
31	2nd	16																
24	3rd	15																
26	4th	19																
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則					
* 4	西村 渉	14	1	4	3	3	* 4	谷 哲平	8	0	2	4	5					
* 5	星川 開聖	13	1	3	4	2	5	田村 留樹哉	6	2	0	0	3					
* 6	三浦 健一	32	3	8	7	2	6	仲野 政真	1	0	0	1	3					
7	波多野 心優	2	0	1	0	1	* 7	森川 綾哉	13	2	2	3	2					
* 8	辻 永遠	14	4	1	0	3	* 8	齋藤 連人	18	3	3	3	5					
9	天野 幹也	17	3	2	4	1	9	谷 大介	0	0	0	0	0					
* 10	井上 涼雅	0	0	0	0	0	10	高橋 慈央	-	-	-	-	-					
11	坂倉 昂乃介	-	-	-	-	-	* 11	森 弥月	14	0	7	0	4					
12	和田 天祐	-	-	-	-	-	* 12	所 龍之介	11	3	1	0	4					
13	後藤 亘貴	7	0	3	1	1	13	福井 鉄士	-	-	-	-	-					
14	小林 祐	-	-	-	-	-	14	小川 凌来	4	0	2	0	1					
15	佐々木 凌汰	0	0	0	0	0	15	井尻 翔太	-	-	-	-	-					
16	池澤 智史	0	0	0	0	1	16	岡田 充賀	-	-	-	-	-					
17	松本 泰	9	0	4	1	1	17	福田 義康	-	-	-	-	-					
18	中島 悠登	0	0	0	0	0	18	越智 駿斗	-	-	-	-	-					
コーチ	吉田 裕司					0	コーチ	瀬戸山 京介					0					
Aコーチ	河合 祥樹						Aコーチ	濱頭 連太郎										
合計		108	12	26	20	15	合計		75	10	17	11	27					
主審: 加藤 毅 副審: 中村 公彦 副審: 紀平 武宏																		



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	14:49	:	35:40	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕
 ウインターカップ京都府予選 決勝リーグ第1戦 鳥羽対京都両洋の対戦
 第1Q、京都両洋は2-3ゾーンディフェンス、対する洛南はオールコートマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、京都両洋は#7と#4のレイアップで得点を重ね、洛南は#6の連続得点ですぐさま追いつく。なかなかゾーンディフェンス攻められない中、京都両洋は#8の3Pや#4#11のレイアップなどでリードを10点とする。洛南は#6を中心にゲームを組み立て、アウトサイドシュートで追いついていく。27対25の洛南リードで第1Q終了。

第2Q、両チーム高確率でシュートを沈めていく。一進一退の攻防が続く中、残り5分でインサイドで強さを見せた洛南が42対39としたところで京都両洋がタイムアウト。京都両洋はディフェンスを3-2ゾーンに変更し流れを変えようとするが、洛南もゾーンディフェンスに変更し流れを渡さない。#6のインサイド、#9の3Pなどでリードを広げた洛南が58対41とし前半終了。

第3Q、京都両洋は#8のバスケットカウント、#12の3Pなどで点差を縮める。京都両洋は#8のファウルトラブルで苦しくなる。その隙を見逃さず洛南はインサイドで確実に得点をし、点差を少しずつ広げていく。洛南が82対56とリードを広げて最終Qへ。

第4Q、洛南は#4の3P、ゴール下で得点をする。対する京都両洋は#5の3Pで応戦するものの、洛南の堅い守りを崩せない。洛南は中外バランスよく得点を重ねていく。それでも京都両洋は#8の2本のブロックショットやオールコートマンツーマンプレスなどで最後まで戦い続ける。最後は控え選手を出す余裕を見せた洛南が109対75で勝利し、決勝リーグ第1戦を勝利で終えた。

戦評: 京都共栄学園高校 谷口 知宏 記録: 東宇治高校 本田 英嗣